

No.100 長野県小布施町（ゼロ・ウェイスト推進支援）

地域力創造アドバイザー	坂野 晶氏（A744）
活用分野	環境保全・SDGs
活用期間（頻度）	令和7年度4月～令和7年度3月（月2回程度の定例会合、4月・10月に首長面談）
キーワード	#ゼロ・ウェイスト #資源循環 #サーキュラーエコノミー #ごみ削減 #3R #地域循環共生圏 #伴走支援 #住民協働

【目的】

町計画「小布施町環境ランドデザイン」に則り、住民生活や企業活動の中から極力廃棄物が排出されないまちづくりを進めつつ、観光等で町を来訪する町外在住者から「環境」の文脈で選ばれる観光まちづくりにも繋げるため、本町における一般廃棄物の現状を把握し、その削減や循環利用に向けた施策の実証に取り組み、有効な施策展開につなげることを目的とする。

【内容】

- 生ごみ堆肥化推進（広域連携による分別回収・処理体制の検討、および家庭での自家処理推進）
- 常設のリサイクル等拠点整備の検討
- リユース品回収・バイオ炭化の実証

【成果（見込み）】

- 町内生ごみの堆肥化推進
町内家庭ごみ全量の堆肥化に向け、首長との面談を経て、ロードマップ案を策定見込み。また、家庭向けコンポスト制作イベントを開催した。
- 常設の資源ごみ回収拠点の実証と利用者アンケートの取りまとめ
今年度は近隣の店舗等での回収がないビンに限定して実証的に常設拠点を設置し、利用状況や利用した感想等の結果を取りまとめる見込み。
- 行政機関向けバイオ炭勉強会の開催
アドバイザーが主催し、環境省や全国自治体が参加する勉強会を実施し、当町の取り組み紹介や今後の施策推進にあたっての情報交換の機会を得た。



（コンポスト制作の様子）